

2022年10月14日号掲載



各地の話題 涌谷町

農地を守り活かすために ～パトロールで現状把握～



涌谷町農業委員会は8月28日から9月22日にかけて、本年度の農地パトロールを実施した。

農地パトロールは、農地の利用状況確認や違反転用、遊休農地の防止・早期発見を目的とする取組で、農地法による利用状況調査と合わせ、全国の農業委員会が取り組んでいる。

8月29日に同町^{かみごおり}上郡地区で実施した農地パトロールは、畑岡茂会長（73）、及川ふじ子委員（74）、渋谷克巳農地利用最適化推進委員（37）が担当した。

同町では、高齢化による農業の担い手不足等により、管理が出来ずに荒廃する農地が増加している。



畑岡会長は、「農地は地域の財産でもある。農家個人の解消努力だけでなく地域全体として取り組むことも大事だ」と話す。

農業委員会では遊休農地解消の取り組みとして、対象となる地権者へ周辺農家に農地の管理委託を促す働きかけを行っている。

【記事提供：涌谷町農業委員会】